

## 令和4年度 第4回 たちかわ市民交流大学企画運営委員会議事概要

日 時：令和5年3月28日（火）午後6時～7時10分

場 所：女性総合センター 第3学習室

出席者：宮本直樹、加藤寛治、鈴木隆一、三上操、坂本澄子、萩本悦久、広瀬俊夫、齋藤真志

事務局：庄司康洋（生涯学習推進センター長）、片川明夫（市民交流大学係長）、

加藤裕史（同係職員）、床鍋桜子（同係職員）

### 《当日配付資料》

- 令和4年度第5回生涯学習推進審議会 議事内容
- きらり・たちかわ春号（第63号）
- 今後の企画運営委員会スケジュール
- チラシ「ウクライナ 平和の道」
- てとて 2023年3月号

### 《事前送信資料》

- 前回議事概要（確定版）
- 令和3～6年度たちかわ市民交流大学事業方針（令和4年度進捗状況）

- 1 委員長あいさつ
- 2 資料の確認
- 3 前回議事概要（確定版）の確認
- 4 報告

#### （1）各委員からの報告

##### ①市民推進委員会からの報告

A委員：4月26日に3年ぶりに対面で総会を開催予定。役員の改選時期であり、メンバーが変わり、7月からの次期企画運営委員会に参加するメンバーも変わる予定。チラシ「ウクライナ 平和の道」を配布しているが、5年くらい前からウクライナから来ている方とその母親が一年前から来ていて、講演会を開催予定。

B委員：「きらり・たちかわ春号」だが、表紙は「豚さん」、特集記事は「立川の畜産業」で立川に8つの養豚場があることを知った。学習館探訪は西砂学習館を取り上げて、講演会「ウクライナ 平和の道」も掲載した。

##### ②AIM登録団体からの報告

・前回のA委員からの紹介で、パソコン講座に行き話を聞いてきた。どの学習館にもパソコンサークルがあるとのことで、来年いろいろと検討していき、再来年から開催したいと思う。

委員長：情報交換から新しい展開が生まれ、素晴らしいことだと思う。

##### ③公募委員からの報告

C委員：ホタル情報だが、玉川上水では毎年6月に飛び始める。今年は一週間くらい早まりそうだ。立川公園のガニガラ田んぼ裏の柴崎分水では、去年から始めて20頭飛び、今年も飛ぶと思う。富士見町の昭和用水も、ホタルを捕獲し、自宅でふ化させ放流しているので、そちらでも飛ぶと思う。この三か所に関わっているので、時期になったら紹介したい。

D委員：野球のWBCで盛り上がっていて、大谷選手のことだけでなく監督のリーダーシップのことで話題になっている。生涯学習の講座では、こういうリーダーシップについて学ぶのはなかなか難しいと思う。教えるのだけでなく気付かせるというやり方は、どうすればいいのかと考えさせられる。以前にこういう講座をしたが、受講する方が一緒に考えていくというのは、あまり好まれなくてなかなか集まらなくて大変だった。どういうやり方が良いのかと思う。

#### ④教育部長からの報告

・2月14日から3月15日まで第1回市議会定例会があり、予算審議が行われた。生涯学習関係の施設整備等について少し報告したい。砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設整備で、令和5・6年度に整備して、令和7年度から新しい施設での利用開始になる。砂川学習館にある「砂川の歴史と文化のコーナー」については、壁面展示、一部実物展示を確保、デジタルサイネージを活用して展示していきたいと考えている。西砂学習館が来年度中規模改修を行う。学習等供用施設では、滝ノ上会館の中規模改修を行う。滝ノ上会館、柴崎会館には、Wi-Fiを設置する予定。「第7次生涯学習推進計画」の策定が始まり、来年度はアンケート調査を行う。一般質問で立川市民科の環境学習で新生小、玉川上水の関係で柏小の取り組みについて答弁している。市議会議員も、立川市民科に関して注目している。

#### ⑤ボランティア・市民活動センターたちかわからの報告

・チラシ「てとて2023年3月」を配布している。3月上旬の春休みに入る前に、各学校に配布した。ここに掲載している3月18日の講座は好評だった。

委員長：市民推進委員の方は、総会に向けて役員が内定しているということか。その方は9月の会議から参加することになるのか。

A委員：4月の総会で決まって、6月の会議にはオブザーバーとして見学したいというメンバーが出てくるかもしれない。来年度の計画として、豊泉喜一さんに「立川のこと」を話していただく講演会を10・11・12月に予定している。

## (2) 事務局からの報告

### ① 地域学習館運営協議会

柴崎学習館：12月22日に多文化共生講座「ルワンダの奇跡」を開催した。すわっ祭の実行委員会も開かれ、来年度も開催するとのこと。

砂川学習館：国立音楽大学との連携事業「ことばあそび&おんがくあそび」を開催した。改修工事に入るため、令和5年度の屋内での事業については、他の学習館、学習等供用施設を使用して行うことを検討している。

西砂学習館：3月4日に地域活性化講座「認知症予防講座」を開催した。協議事項として、「子どもの居場所づくり」の話があった。

高松学習館：1月8日に東京学芸大学と「冬の思い出たかまつり～お正月を楽しんじゃ王」を開催して、その振り返りを行った。令和5年度の地域活性化講座についても話し合われた。

錦学習館：1月29日に東京学芸大学と連携して「プレ錦まつり」が開催され、その振り返りが行われた。3月1日から26日まで、「第37回みんなの錦まつり」が開催された。

幸学習館：12月10日に東京学芸大学と連携して「かわせみカフェ」が行われ、その振り返りが行われた。3月11日に高松学習館地運協と共催で「誰でもコンサート」が開催された。2月の幸学習館地域運営協議会が、Zoomと対面のハイブリッドで行われた。

## ② 生涯学習推進審議会

事務局：協議事項は3点で、①「令和4年度第4回立川市生涯学習推進審議会 会議録について」、②「立川市第6次生涯学習推進計画 令和3年度取組状況の進捗評価について」、③「令和4年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第2ブロック研修会の振り返りについて」。詳細は、委員長から補足していただきたい。

委員長：詳細にまとめられているので、お読みいただければ分かると思う。5.その他で、市民推進委員も長く務められた真壁委員が、一身上の都合で退任という報告があった。

## ③ きらり・たちかわ春号

・講座案内の後に、「きらり・かわら版」、「たちかわ市民交流大学 企画運営委員会 公募委員募集」、「八ヶ岳山荘の案内」、「寿教室の案内」、「第17回たちかわ市民講師フェア」、「市民リーダー」、「学校支援ボランティア」を掲載している。

15ページ「寿教室」の砂川学習館があり、「砂川寿教室」（こんぴら橋会館・上砂会館）、「こぶし寿教室」（こぶし会館）になっているのは、令和5年度から2年間改修工事のためこちらの会場で実施することになる。このほかの地域活性化講座等についても、他の学習館・学習等供用施設を利用して行う。砂川学習館系の職員については、2年間西砂学習館で勤務することになる。

2ページの下に「砂川学習館建て替え工事に伴う休館のお知らせ」を掲載している。

## 5 議事

### (1) 令和4年度たちかわ市民交流大学事業方針（進捗）について

委員長：事務局から説明をお願いしたい。

事務局：最新情報は、10ページの取組事項16に、「令和5年1月12日よりTwitter「立川市生涯学習推進センター公式アカウント」を作成して情報発信を始めた。」を追加した。それ以外は変更はない。

委員長：これについては、まだ年度途中であるため多少追加があるかもしれないが、9割くらいは随時更新している。これに対して「成果と課題」を皆さんから意見をいただくことになる。4か年計画の令和4年度の進捗状況を見ていく。これについては、6月の企画運営委員会で確定すると、生涯学習推進審議会の事業評価に反映してもらえる。

事務局：11ページの取組事項18で、まだ正式には決まっていないが、立川市と日本郵便が連携協定を結んだ関係で、「きらり・たちかわ」を市内の郵便局に配架してもらえるようになる予定。ただし今年度の進捗状況に書けるかどうかは未定である。

B委員：郵便局に配架できると、すごいと思う。

- 委員長：少しずつ郵便局等においてあるが、それがシステムとしてできるようになるということだ。立川市は、色々な企業と包括連携協定を結んでいて、日本郵便と結んだので市内の十数か所の郵便局とシステムのできるようになる。それ以外の包括連携協定を結んでいるところに話を持っていくと、置いてもらえると思う。
- D委員：包括支援センターがやっている地域ケア会議に出席しているが、最近は郵便局長が出席していて熱心である。
- 委員長：高齢福祉課でやっている小地域ケア会議で、いろいろな福祉専門職、ボランティア活動している方等の中に郵便局長が入っていて、高齢福祉課がかなり力を入れてアプローチしている。郵便局、金融機関等は、認知症の方が来て結構大変らしい。
- C委員：7ページ取組事項9の「立川市民科プロジェクト」とは、どういう意味か。
- 事務局：学習館の職員で、環境、家庭教育、平和・人権等のプロジェクトを作っていて、その中に近年「立川市民科」を作った。「本を持たない二宮金次郎像」は、高松学習館と幸学習館の取組で、二宮金次郎像が八小にあり校長先生や豊泉さんに話を聞き、ブックレットを作った。こういうのを子どもたちにつなげていけるように、私たちが調べたものをブックレットにして、学校教材として活用できるように作った。もう一つは歴史民俗資料館のうどん作りで、立川市民科として取り組んでいる。
- C委員：学校教育の中で「立川市民科」に取り組んでいるが、その内容と少し違うようだ。どう違うのか。
- 事務局：「きらり・たちかわ」の2ページに、「立川市民科って」というのがあるが、これが生涯学習バージョンの内容。これを決める時に、学校教育と生涯学習と分けて考えていたが、やっている内容は同じなので、分けずにこのような内容になった。教科化しているか、いないかの差である。
- C委員：学校に行くと「立川市民科」でいろいろ関わっていて、子どもからも「立川市民科」という言葉も出てくる。そういう意味では、学校教育版の「立川市民科」と生涯学習版の「立川市民科」があるということが分かった。
- 委員長：次回の会議に向けて、皆さんに考えてきてもらうことにするか。宿題として事前に事務局に出してもらおうのはどうか。
- 事務局：出してもらった意見をまとめて、次回の会議の資料を作成するため、4月下旬からゴールデンウィークまでに出してもらえるとありがたい。
- 委員長：4月中までにすべての項目ではなくていいので、メール、FAX等で事務局に提出してほしい。
- C委員：「成果と課題」のところだけでいいのか。
- 委員長：「成果と課題」のところだけである。
- D委員：以前は全部について書いたが、全部でなくてもいいのか。
- 委員長：全部でなくても良い。できる範囲でお願いしたい。
- 事務局：取組状況で、これはと思うことがあれば適宜反映していく。
- 委員長：4月末が意見出しの期限だが、事情があって出せないときには事務局に連絡してほしい。何がなんでも6月に確定するのではないと思う。
- C委員：令和3～6年度と書いてあるが、途中の意見ということか。
- 委員長：令和4年度の意見。4か年計画の2年目の「成果と課題」。
- D委員：ところどころ説明が載せてあるのが良いと思う。
- 事務局：「立川市民科」の説明も、学校教育のものと生涯学習のものに書いておいた方が良い

か。

委員長：あると助かると思う。

## 6 その他

### (1) 次回以降の会議日程等について

事務局：「今後の企画運営委員会スケジュール」を見ていただきたい。令和5年度は、6月27日、9月19日、12月19日、1月30日、2月27日に決まっているが、3月19日か26日かは決まっていなかったので、決めていただきたい。

委員長：来年度は会議が多い。次期の生涯学習推進計画の策定のために、企画運営委員会で意見を出してまとめて、生涯学習推進審議会に出して策定していく。3月は、どちらが良いか。

3月19日に開催することが決定した。

### (2) 委員の体制について

事務局：坂本委員からお話があったが、その他に文化協会の鈴木信雄委員からは、文化協会の役員改選で退任されると伺っている。6月の会議に出席できるかは未定。公募委員も6月までになる。公募委員の募集は、広報4月25日号に掲載し募集をかける。その他の団体についても、今日付けで依頼させていただく予定。

### (3) 人事異動について

事務局の人事異動について報告があった。

以上